

2017年7月25日

**都市ガスコージェネレーションの  
2016年度導入実績（累計設置容量）について**

一般社団法人日本ガス協会

一般社団法人日本ガス協会（会長：岡本 毅）は、全国203の都市ガス事業者を対象とした調査結果をもとに、2016年度の都市ガスコージェネレーション導入実績をまとめました。

2016年度末（2017年3月末）の都市ガスを燃料とするコージェネレーション（スチームタービンを除く）の累計設置容量は530.4万kWとなり、2015年度末に比べて15.7万kW（2015年度末比3.1%）の増加となりました。

また累計設置件数は294,949件となり、2015年度末に比べて34,370件（2015年度末比13.2%）の増加となりました。

このうち、業務用と産業用の合計件数は7,540件で、2015年度末に比べて174件（2015年度末比2.4%）の増加、燃料電池（エネファーム）を中心とした家庭用の件数は287,409件で、2015年度末に比べて34,196件（2015年度末比13.5%）の増加となりました。

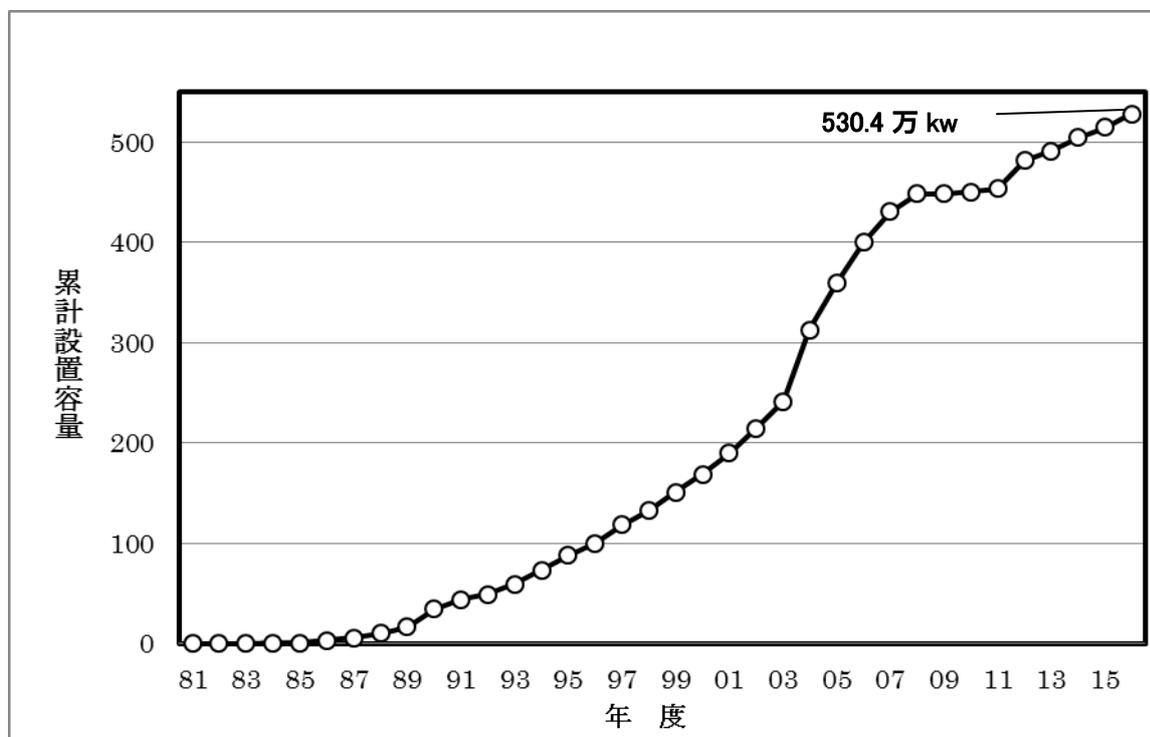
都市ガス業界は今後も、環境性・効率性等に優れた分散型エネルギーシステムである都市ガスコージェネレーションの普及促進に努めてまいります。

以上

担当：広報室 川島、須藤  
TEL：03-3502-0112

〔別 表〕

都市ガスコージェネレーションの累計設置容量  
(スチームタービン除く)



		累計設置容量 (万 kW)			累計設置件数 (件)		
		2015 年度末	2016 年度末	対前年増(率)	2015 年度末	2016 年度末	対前年増(率)
業務用	GE・GT・FC	118.1	118.8	0.7(0.6%)	6,302	6,428	126(2.0%)
産業用	GE・GT・FC	374.9	387.7	12.8(3.4%)	1,064	1,112	48(4.5%)
家庭用	GE・FC	21.7	24.0	2.3(10.6%)	253,213	287,409	34,196(13.5%)
合計		514.7	530.4	15.7(3.1%)	260,579	294,949	34,370(13.2%)

- ・凡例 GE：ガスエンジン、GT：ガスタービン、FC：燃料電池。
- ・本集計では、スチームタービンは含んでいない。
- ・対前年増と合計について端数を四捨五入しているため、計算が合わない場合がある。
- ・日本ガス協会正会員（特別会員含む）の集計値です。